

角を曲がれる一番大きい形を一緒に考える斐太高校の生徒と参加者＝高山市昭和町、市民文化会館



## 教員志望の3年生「教えるのが難しい」

岐阜大は小中学生を対象に数学の公開講座を高山市昭和町の市民文化会館で開き、連携する斐太高校（同市三福寺町）の生徒6人が先生役で授業を行った。高山市で公開講座が開かれるのは5回目だが、高校生が指導役で参加するのは初めて。（高木愛加）

斐太高から参加したのは教員を志望する3年生。教員を目指す上での経験にしようとして、事前に岐阜大の院生から授業の進め方や指導方法などについてアドバイスを受け、準備してきた。

講座を受けた子どもたちは、小学4年生から中学1年生までの22人。工作用紙をさまざまな形に切ったり、面積を求めたりしていた。

先生役を務めた道下野々夏さん（18）は「子どもたちに声を掛けると、考えが広がっていくのが分かった。自分にはない発想もあり、面白かった。いろんな学年の子が交ざっていて、教えるのが難しかった」と話した。

岐阜大公開講座で小中学生指導 高山市

# 斐太高生、先生役で授業